

A low-angle, close-up photograph of the Statue of Liberty against a clear blue sky. The image focuses on the statue's head, crown, and the torch held in its right hand. The green patina of the copper is visible, and the sun creates strong highlights and shadows on the statue's face and crown.

フリー

Aブロック作品と講評

www.columnland.net

矛盾

「いつまでも子供のままでいたくない。
毎日学校に行つて、狭苦しい鑄型にはめられた教育を受けたくない。
もつと自由が欲しい。
早く大人になりたい。」

「どうして大人になつてしまったのだろう。
何をするにしても自分の判断ばかり、不安と責任がつきまとう。
もう自由なんていらぬ。
子供の頃に戻りたい。」

3

2

1

GO

[illegible]

フリーフォー

ファミレスにて

いやー、久しぶり。地震で卒業旅行もなくなったから会うのも卒業式の打ち上げ以来か。もう3か月か、早いねー。どう？そちは大学生生活楽しい？…えっ！？彼女できたー！？

いやいやいやマジかよ…お前を好きになるとかどれだけ目悪い女なんだよ。え、なに、可愛いのか？へっ、じゃあ写真見せてよ…うーわっ、かなり可愛いじゃねーかよ…いやいや俺正直かなりシヨクだわ。は？なに、それでいて優しい料理上手いし音楽とか趣味も合うの？うん、うるせえよノロケとかもういいいいからホント。

あのさ聞いて、聞いて、最近思うんだけどやっぱ大事なのって見た目より中身だべ？まあ見た目はもちろん可愛い方がいいよ。それはまあ当たり前じゃん。でもさ、でもだよ？付き合うのってさまず、知り合って友達にならなきゃ始まらないじゃん。お互い初対面で一目惚れ両想いって実際問題ある訳ないじゃん。なんたる、いや初対面じゃ正直うーんって思っても話してみると良かったみたい。ほら、内面から滲み出る良さみたいなの？そういうのあるじゃん。でさ、でさ話逸れたいどさ、逆にやっぱ性格悪いとそもそも友達になれないじゃん。そんなんでどんなミラクル起こるんだっての。それにさ、まあもしだよ、もし仮に付き合っただとしてもさ、結局ストレスに溜まって別れるのがオチじゃん。だからやっぱ内面って大事だと思っただ。で、具体的にどんな性格が良いかってのは一概には言えないよ確かに。でもさ、まず絶対大事なのって趣味じゃね？共通の趣味無いときかけ作れないしさ、もし二人きりになったとき会話のネタが無かったらもう終了じゃん。いや、芸人張りのトークスキルあれば別よ。でも実際そんなのある訳ないじゃん。あつたらとつくにモテモテだから。要するに趣味大事だよ。うん。あーあと料理できる。これは絶対。実際思い返してみたら俺が好きになった人みんな料理上手かった。お菓子作りとかよくしてたん確か。いやー料理できるっていいな…。はあ……………つか今言ったの全部お前の彼女に当てはまるじゃん。うーわ、うわーお前えこの野郎……！

え？ところで俺の方は大学どうなんだって？いや正直めっちゃ楽しいよ。想像以上だから。まあ確かにガッチガチ理系大学だから女子少ないよ。でも女子お前が思ったより絶対居るから。しかもサークルは女子大と一緒にしたりするし。いやいや可愛い人もいるからねーマジで。え？で、彼女はできたのかって？

え、あ、いや、とりあえず今はないよ。とりあえずね。というか、俺はね今ねフリーを楽しんでいるの。フリーを。いや、さっきまで俺語ってたけどそれもフリーを存分に楽しんでいるからこそ見出せた事だから。いや彼女出来ないとかじゃないからマジで、マジで今はフリーを楽しむために生きてると言っても過言ではないからね。いやマジで……………

静寂

辺りを、静寂が支配している

僕は今から

数多の戦果を挙げた、英雄となる

銀盤上で織り成す僕の世界、

これから奏でる、僕の交響曲に
フリープログラム

誰もが注目し、誰もが魅了される

氷上で僕は、時間の枠に縛られることなく

どんな人にだってなれる

誰にも、邪魔はできない

そう、今このとき僕は自由だ
フリー

辺りを、静寂が支配している

前奏曲でも、失敗はなかったんだ
ショートプログラム

僕は、手を高々と掲げた

さあ、僕の時間のはじまりだ

自由人の願い

自由でいるのが、好きでした。

女の子はよく集団で行動したり、お喋りが好きだったりするようですが、非常に口下手で、すぐに思考がフリーズする私は、上手く話についていけないみんなの期待に応える返答がでないのがいたたまれなくて、よく一人でぼうつとしながら行動していました。

季節は冬の終わり。高校生になって一年目が終わろうとしています。より勉強に励まなければと塾に通い始めたのですが、もうこんなに経つのかと最近の時間の早さに驚愕します。

学校が終わって、今日も塾がありました。自分が移動する時に他の方に気を遣わせてしまうのも悪いので通路側に着席すると、同じ高校の下崎くんに話し掛けられます。みんなに話す、高校の方の諸連絡があるのだとか。下崎くんはともフレンドリーで、肩の力を入れずに話せるのがありがたいです。

そんなこんなで授業が始まって、苦手な化学の時間を取り切り、ほっと一息。ふっと周りを見渡すと、ちょっと離れた席で伊藤くんが友達と楽しそうに話しているのが目に入りました。伊藤くんは親切な方で、この前偶然にも隣の席になった時、わかりやすく化学を教えてくれたのが嬉しかったです。緊張しながらもちやんとお礼言えて良かったなあ。人見知りが激しくせに、初対面の人にいろいろあほな質問をしてしまう形になったのですが、笑顔で対応してくださったあたり、本当にいい人だと思います。

回想に浸りながらも帰り支度をしていると、伊藤くんの声が近くで聞こえてきました。私の後ろの席の人と話しているのでしょうか。さっきまで彼のことを考えていたので、何だかちょっとびり照れます。

すると声が少し大きくなりました。びっくりして振り返ると、こちらを向いているではありませんか。言われてみれば後ろの席の方の声は聞こえませんでしたねごめんなさいっ。

「そういえば、下崎も同じ高校なんだっけ？ 僕の狭い交友関係の中で、意外と佐倉高校の人、多いんだね。」

（狭い、なんて言わないでください。てか、下崎くんともお知り合いだったのですか、やっぱり友達の話は広いじゃないですか。彼、すごく面白い人ですよっ）

けれど実際に口に出るのは「うん」の一言で、まともに目を合わせることもできません。その後一言二言言葉を交わし、伊藤くんとは自然に別れる形となってしまいました。

ああ、どうして上手く喋ることができないのですか。自分の不甲斐なさが申し訳ない。だから一人でいる方が気楽なのです。

塾を出ながら、ため息一つ。折角伊藤くんに話しかけていただけたのに。けれど何故か心はふわふわと軽くて、新たな季節の訪れとともに、私の中で何かが変わりつつあるのを感じました。体が若干熱いのは、もうすぐ春なのに少し厚手のフリース服を着てしまったせいでしょうか。とりあえず火照った顔を冷まそうとしながら歩くと、一軒家の庭先に植えられたフリージアが目にとまりました。この花言葉に、「期待」というのがあった気がします。もうこれ以上何を望むのか、自分の傲慢さに怒りを覚えますが、伊藤くんともっと話せるようになりたい。

温かい君の優しさに甘えて、少しだけ我俚になってもいいですか？

理想を追求すると…

自由、英語で言うと、フリーダム。それは一見すると幸せそうなものかもしれないが、本当にそうなのであるのかと、分析してみたいと思う。

対極的な二つの例を挙げてみて考えてみることにする。

最初に考えてみようと思うのは、毎日やることがたくさん決められている、束縛された社会。毎日毎日仕事で忙しく、自分がやりたいと思っていることができない。そして欲求不満は募るばかり。そういう社会で暮らしている人たちは今の忙しさからの解放、つまり自由を強く望むのであろう。

次に逆の社会について考えてみよう。つまりやることが決められておらず、いわゆる自由な社会。何をするのも自由で、一見すると幸せかもしれない。でも、自分のしたいことをし尽くしたら、次は何をすればよいのだろうか。そうなたらきつと、ただ時間だけが進んでいく漠然とした毎日を過ごしていくことになってしまうのだろう。そういうように生きざるを得ない社会の人にとって、は逆に自由が地獄と化す。自分の進むべき示してほしいと願う。束縛してくれるのを願う…。

思うに、自由と束縛の両方がバランスを取れている社会がいいのかもしれない。やらねばならぬこともあるけど、好きなこともやれる社会。これが理想なのだと思う。また多少の束縛があるからこそフラストレーションが適度に増え、さらに自由時間でやりたいことが増えるのかもしれない。だからこそ自由と束縛が共存しているのがいいのだと思う。弁証法万歳。

なんだかんだこれを実現しているのは今の世界なのだろう。欲求も適度にたまり適度に発散できる。自由と束縛が共存している。世界万歳。

世界万歳

提出期限

カタカタカタ
カタカタカタ

よしっ、

なんとか提出期限に間に合いそうだ
これで単位を落とさずにすむ

・
・
・
・
・
・

あれっ？

・
・
・
・
・
・

おかしいぞ

ふざけんなよおおお！

なんでだよ

おいっ

動け、動け、動け

動けって言っつんだよお！

翌年、友人は再び同じ課題に取り組む彼の姿を見るのだった。

「フリーマーケット」

ところどころ土がむき出しになった雑草畑にビニールシートを敷いて、私はそこに座っていた。曇り空の下でくっくっているのではない。私の前に広がる商品を売らなければならないのだ。

いろいろなものが並べてあった。色とりどりの野菜、大小のお菓子、古着、中には筆筒なんとももあった。ものによる人気の違いはシートの上を見れば一目でわかる。手作りで値段も手ごろな食べ物たちはあつという間に引き取られ、残された中古品たちはさみしそうにしていた。

蚤の市、フリーマーケット。毎月第二土曜日に開かれるこのイベントに、私たち「樹の家」も出展させてもらえることになった。それだけでなく、市民会館で「樹の家」の歌手のチャリティーライブを開かせてもらっている。こうして集まった収益が寄付金になる。

青いシートに座って二時間。最初は数滴、頬に。そしてだんだんと量を増してきた雨粒が公園を煙らせた。簡素なビニールテントは準備してあるから商品と私は濡れないが、雨は公園から人を締め出してしまった。それから一時間は、冷やかに来る人すらおらず、かといって空の雨雲が薄くなる気配もなく、どうしようもなくなってしまった。

今日はもう店じまいにするか。落胆を抱えて腰を上げようとしたとき、庇に入ってくる人影があった。まだ若いサラリーマン風の男性だ。浮かせた腰を元に戻し、応対すると彼は少し悩んだ後、口を開いた。

「ここにゑるの、全部ください」

雨のせいで聞き違えたのかと思つたが、聞き返しても同じ返答。真意は測りかねるが、とにかく商品を手早く袋に入れていく。大きすぎるものは着払いで郵送するので、男性には待ち時間にその用紙を書いてもらう。

全部で7万4981円。値段を聞いて男性は少し困つた顔をしたが、ぼろぼろの財布を開けてきつちりその額を差し出した。

両手いつぱいの荷物を持つて帰ろうとする男性を引きとめ、こんなことをする理由を聞いた。答えは、すぐに返ってきた。

「たぶん、あなたと同じですよ。――育つた家のために、何かがしたい」

男性が帰った後、郵送用紙に書かれた住所を見た。どこかの商社の寮だ。

そつか、と合点がいった。彼も、私と同じ、「樹の家」卒業生なのだ。

身寄りが無い私たちにとって、「樹の家」は実家であつたが、卒業してからは私たちには自分しかない。それはある意味でとても自由なことだが、同時にとても不自由だ。私は保育士の資格を取つて「樹の家」に戻つたが、彼は家ともなる職場を探したのだらう。そつするしかないのだ。

育つた家のために何かがしたい。決して余裕があるわけではないだけに、傾きかけた育ちの家のために行動してくれた彼を私は想つた。人も商品もいなくなったフリーマーケットで、私は小さく感謝を呟いた。

言葉のアヤ

『突然ごめん。今、フリー？』

幼なじみからメールが来た。ナイスタイミング！今日は予定がなくて暇だなあ、って思ってたところ。私には今、彼がいるけど、彼は私と幼なじみが仲いいことをよく知ってる。だから、たまには二人で遊びに行くのもいいかな。てかなぜ英語？かっこつけたか。まあ、一応合わせておこう。

僕には、好きな娘がいる。幼なじみなんだけど、僕は肝心なことを知らない。あの娘に彼氏がいるか、だ。幼なじみなのに知らないのかって？そういう話、あんまりないんだよ！で、今日、勇気を振り絞って聞いてみることにしたんだ。…返ってきた。心拍数がMAXを迎える。

『うん！フリーだよ』

どこがいいかな。まだ朝の九時だから、少し遠いところにも行けるし。今日、晴れてくれてよかった！

よっしゃあああああ！とりあえず第一関門はクリア。それだけ聞ければ、今日の僕は満足だ。

『そっか！わかった。じゃあまた学校でね。』

…あれ？これ、遊びの誘いとかじやなかったの？かといって、メール終わっちゃう雰囲気なのにこれから私が誘うのも変だし。…よくわかんないなあ。

正直、僕とあの娘は結構仲がいい。友達もそう言ってくれるぐらいだ。これ、いけるんじゃない！？明日またあの娘に会えるのが楽しみだ。僕、今、青春します。

ハイハイ！こっちだ！

俺は今マークされていない。

相手は十一人もいるのに、

こっちを見ている奴すらいない。

完全にフリーだ。

チャンスさえあれば俺はいけるはずだ。

ここで成功して輝いている未来の自分が見える。

さあ誰か！

俺にチャンスを！

折角の合コンなんだから…

フリーシナリオ？　～選択肢をお選びください～

あ、久しぶり。偶然だね……中学、高校ときて大学も結局キミと同じところに入ったけど、学部が違っても接点が無くなるとは思わなかったよ。

ああ、そうそう、キミにちよつと話したいことがあつてさ――

『これは私の話なんだけど』

いやー、入学してから数か月経つてさ、私も今のままでいいのかな、なんていろいろ思うことがあつてね。まあ、ベッドでごろごろしながら考えてただけだよ――

『ん、友人から聞いた話なんだけど』
 セー、これは大学に入ってからでまた、キミの知らない同性の友人に聞いた話なんだ。
 その話っていうのは、実は――

『その時、携帯が鳴ったんだ。』

自分でいうのはなんだが、知つての通り私に態々電話までかけてくる友人は極僅かだね。おかしいなと思つて画面をみると、なんと全くもつて知らない番号、それもどうも公衆電話らしいんだよ。考えが煮詰まつたのもあつて、なんとなく出てみたらさ、どうも外人女性の酔っ払いらしくつて、『もしもし、私、メリー。今〇〇町にいるの』つて。たぶん知り合いにお迎えを頼んだんだろうけどさあ、何か言おうとしたらすぐ切れちゃつて。しかもそのあと何回かかかってきてね？しかもだんだんうちに近づいてるっぽい。近くに住んでるのかな？

『やつぱり、だめだと思つてね。』

いや、私とキミは今まで――

『恋愛』ことの相談でさ。』

その子とその思い人の人は――

もともと腐れ縁で、長く友人をやつていてさ。つい最近まではそのままでもいいかなつて思つてただけけど、以前と違つて毎日のように顔を合わせることはなくなつちやつて……友情そのものは会えなくても続くけど、日々の活動で接点が無い友人と毎日会うのは、なかなか難しい物がある、なんてことを思い知つてね。まあ、そうなつて漸く行動しなくちゃ、つて気づいたんだよ。決断が遅いにもほどがあるけれど……

えうなに――

『いったい何が言いたいかつて？』

『どうしてそれを俺に話すか？』

相変わらずに鈍いな。今からはその錆びついた脳みそを動かしてよく聞いてくれよ？チキンで怖がりな私が勇気を振り絞つて、毎日顔を合わせる方法を考えたんだから。いいかい、私はキミに、今から

……わかんないか、わかんないよね、どうせキミだしな。まあ、個人的にはまだわかんない方がいいかな、ははは。――いや、まあ、これ位じゃ気づかないことは知つてるけどさあ。……はあ。

【他愛のない話？】

【大事な話を――】

【今のままで。】

【怖がりな友人】

『なんていうか、噂です。』
 ええつと……笑わないで聞いてくれよ？そのされてしまった話っていうのが『三日以内に誰かに話さない』……『つていう類の怪談な噂だね？』いや、私は聞きたくはなかつたんだよ！奴が無理やり聞かせたんだつてば！……ともかく、その話のせいで昨日は眠れないしトイレにも行けないしで――晩大変だったんだ！そういう訳で、私を助けろと思つてキミにはいまからその話を聞いてもらうから！えつと、『友達』の友達から聞いた話なんだけど――
 だから笑つなつて！

自由って何だと思う？

自由？

そう、自由。

そうだね、たとえばここから、

飛び降りてみることに、とか。

—そういつて彼女は座っていたフェンスから飛ト

かしやん。

—屋上のコンクリートに、着地した。

なあんちやって、ね。びつくりした？

—彼女は笑う。本当にびつくりした。

そして、いつのまにか自由が何であるかなどということはどうでもよくなっていることに気がついた。

「melancholic」

コンテスト結果

[Aの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数 まじょコメント	順位	特別賞
A01	矛盾	3 pt 自由が欲しい.制約がなつかしい。 子供と大人の対称性を、さっくり切り分けて、今の自分への思いを誘います。 まんなかの大きな余白がちょうど大学生なりたての今の時期らへんなのかなあ。そう感じて欲しい作り手の意図だったのかも。	8 位	0 sp
A02	フリーフォール	4 pt 「あ」の自由落下で見せたラストの落下表現が素晴らしいです。 恐くて、でもちょっと楽しそうな現場感ありあり。 特別賞：3D賞（自由落下を文字で表現していてすごい）ランドフォール賞（書記がランドフォールだから） イチオシフレーズ：「ああああああああ（←フェイドアウト）」×3	6 位	2 sp
A03	ファミレスにて	1 pt 親友に彼女ができちゃった。マジか！ くやしさを紛らわすための饒舌トークの勢い、あとからあとから怒濤の如くホンネが噴き出してきて、ほんとに側で聞いているかのようなリアリティでした。 特別賞でも論証されているように、共感力大。 特別賞：俺もわかるで賞（東工大生の運命）切なさあふれ出すで賞（切なさすぎる）←3・9・10同時受賞 孤立しま賞（孤立→ラノベの主人公感MAX→ハーレム状態 三段論法によりモテルようになる）←これも3・9・10同時受賞	10 位	3 sp
A04	静寂	3 pt これはユニーク。フィギュアスケートのフリープログラム。 キーワードを「前奏曲」と「交響曲」と置いてクラシカルな雰囲気醸し出した狙いも効いてますね。今、ここから始まる。着氷してみせるぞ4回転。開始直前の緊張感が伝わってきます。	8 位	0 sp
A05	自由人の願い	7 pt まったりお嬢様登場。同級生なのに「話しかけていただく」と敬語づかいが、深窓のご令嬢風、お人柄を感じさせて好印象です。 長いのに読みやすい、がTAさんの評価ポイント。 でもやっぱり長い！ 特別賞：期待しま賞（実話だとしたらその後の展開が気になる） イチオシフレーズ：「温かい君の優しさに甘えて、少しだけ我侘になってもいいですか？」	5 位	1 sp

A06	理想を追求すると…	1 pt	10 位	1 sp
		束縛オンリー、自由オンリー。ふたつの極端を並べて、やっぱりどっちも困るでしょ、ほどほどにね、という王道展開。手堅くきっちりつくっていただきました。 「弁証法万歳」というキーワードが全体をしっかりとくっています。「世界万歳」もウケましたね。 特別賞：フリーダムガンダムで賞（ガンダムかと思った。キラ・ヤマトとジャスティス出してほしかった） イチオシフレーズ：「世界万歳」×3		
A07	提出期限	10 pt	4 位	0 sp
		ああなるほど「フリーズ」了解了解。あるよねー、そういうことって。しかも修羅場ってる時に限って。日常のあるある体験、ちょっと大げさに表現し、コミカルな叫びっぷりがリアリティたっぷりでした。 イチオシフレーズ：「ふざけんなよおおお！（cv.神谷浩史）」		
A08	フリー・アクション	11 pt	3 位	0 sp
		雨の季節に、雨が似合う人情噺のお届けです。 「樹の家」、孤児たちのためのホームなのでしょうか。小さな自分の存在を、広いこの世の中の誰かが、さりげなく支えてくれている。そうやって社会がつながっている。雨の日も、風の日も。 背景説明を省略し、こまやかな情景描写を前面に出すことで、そのうれしさにしみじみ浸れます。 もうおなじみとなった作者さん、雨の日のブロンズ・メダルです、おめでとう！		
A09	言葉のアヤ	4 pt	6 位	1 sp
		フリーの意味に惑わされ。 男子、それ訊き方マチガッテルよ。 第三者視点からだとくっきり見えるのに、当人たちは勘違いまっしぐらというドラマを緻密に組み立てていただきました。 彼も幼なじみも、というよくばりガールさんの心境がいきいき伝わってきます。男子諸君、学ぶべし。 「僕、今、青春してます」の寂しい響きが満場の涙とすすり泣きを誘って、今週のイチオシフレーズ大賞です。おめでとう。 特別賞：勘違いで賞（ちゃらいから）切なさあふれ出すで賞（切なさすぎる）←3・9・10同時受賞 孤立しま賞（孤立→ラノベの主人公感MAX→ハーレム状態 三段論法によりモテルようになる）←これも3・9・10同時受賞 イチオシフレーズ：「僕、今、青春してます」×4 「今、フリー？」		
A10	ヘイヘイ！こっちだ！	27 pt	1 位	3 sp
		こいつは楽しい♪ サッカーの熱さかと思いきや、じつは合コンの熱いバトル。 いやこれはダメされるでしょ。ナイス・アイディア☆タイトルともどもノリの良さでみごとゴールド・メダルと最多特別賞をかつさりました。やったね、ノーマークさん、おめでとう!!!		

		特別賞：かわいそうで賞（寂しいね☆） 残念賞（誰にもマークされていないから） 多すぎるで賞（どんな大人数で合コンしているんだ。まぜてくれ） 切なさあふれ出すで賞（切なさすぎる）←3・9・10同時受賞 孤立しま賞（孤立→ラノベの主人公感MAX→ハーレム状態 三段論法によりホテルようになる）←これも3・9・10同時受賞
A11	フリーシナリオ？	18 pt2 位3 sp テクニシャン登場。よく造り込んだ4展開でした。同じシーンでも、前後のコンテキストによって、全然違った意味を持つのですと、クリアに実験結果を見せられて。 お手並みあざやか。先週の覇者ことわざやさん、今週はシルバー・メダルの偉業です。 特別賞：読みやすければ1位だったで賞（発想は良かったが残念ながら読みにくかった） 技術賞（構成をがんばったから） アイデア賞（発想が良い!!）
A12	melancholic	1 pt10 位1 sp お約束の屋上ふたりきりシチュエーションから実況中継。 飛ぶフラグを立てまくって、かしゅん。青春のもやもやが乾いた音とともに吹っ飛んでいきます。 「飛び」の「び」の字の消え方が絶妙でした。そこまで狙ってたとしたら、こちらもなかなかのテクニシャンです。 特別賞：特別賞（どこからおっこちたのかよくわからなくて楽しい） イチオシフレーズ：「フェンスから飛び（←途中）」×2

[Bの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数 まじょコメント	順位	特別賞
B01	解き放たれる……	3 pt7 位2 sp エロティカルな展開かと思いきや。すばらしいです。ガクモンの女神にご奉仕すると思えば、課題レポート徹夜も何のその。ぜひ、この初心を忘れずに卒業まで彼女一筋にどうぞ。 特別賞：特定しました賞（元リア充爆発） 負けないで賞（がんばってもらいたい）		
B02	小学生に緊急調査！あなたにとって自由とは？	14 pt2 位0 sp まる子にのび太にカツオくん、小学生でつなげましたね～。 おなじみのキャラたちを楽しそうに泳がせたあとで、キリリと二次元はあかね演説。 いい展開とナイス締め、たくさんの文字数を費やして堂々のシルバー・メダルです、おめでとう!! イチオシフレーズ：「G・T君」		
B03	フリーター	2 pt9 位0 sp 大嘘つきの正統派、またの名、なんちゃって正統派参上。 このもっともらしい語り口が、しっかりはまっています。たしかに昔の天才って、地道に働いてる人じゃなさそうだなあと妙に納得。		

		イチオシフレーズ：「天才 (T)」
B04	はさみ	2 pt9 位2 sp 相棒のたいせつさ、切実トークで語ります。 でも、謎です。はさみが食べたり、服着たり？ シュールな光景がぼよんと浮かんできました。説明、 お願いしますね。 特別賞：意味不明で賞（関連性不明） 作者コメントに期待しま賞（説明お願いします！）
B05	フリーターとフリーな人の会話	0 pt12 位1 sp フリーターネタあまたのなかで、これは会話で伝えたところが親しみやすくgood。 オチがニートで、悲しさ倍増のシメです。 特別賞：働きま賞（ぜひとも働いていただきたい）
B06	自由でいたい女の子の話	9 pt5 位2 sp タイトル、ひょっとして二重の意味？ 自由でいたい/自由でイタイ。 そんな想像まで誘ってしまうほど、すっぱり天然さんの心情へと誘い込んでいただきました。 めんどくさいから天然を装う。たしかにそんな戦略も納得ですね。こまやかな描写がリアリティ大でした。まあ、友達にはなりたくないけど。 特別賞：女の子は恐ろしいで賞（リアリティがある） 「作ってる」で賞（こういうヤツいるよね）
B07	虫と少年	13 pt3 位2 sp 自由と憧れるも、不自由と哀れむも、所詮は人間サマの手前勝手な思い込み。虫は、自然は、そんな予想のナナメ上を行ってるのさ。 極端なすれ違いを描くことで、他者理解なんて不可能だよと冷静に突きつけてきます。 ま、お互いホンネなんか知らないほうがしあわせかもね。 パラレルな見せ方が説得的でブロンズ・メダル獲得です、おめでとう！ 特別賞：虫賞（虫を取り入れたのが新鮮で良かったから） 虫の気持ちはよく分からない賞（後半部分、虫は本当にこのように思っているのかよく分からないから）
B08	フリークス	10 pt4 位1 sp 狂気のすさまじいカタチ。モノローグにしたことで、ああそういう志向の人も何千万人にひとりくらいはありうるかも、と納得させられてしまいます。 コンパクトな描写なだけに、「検体」とか、ひとことひとことが凄惨な現実をぴしりぴしりと的確に伝えてきて、緊張感と迫力がすごい。 特別賞：なんで3位以内に入らなかったので賞（うまい。文章が） イチオシフレーズ：「フリークス」
B09	新発売フリーフリー	7 pt6 位1 sp 蚤を殺してしまう物質放射？ えー、そんなアブナそうな商品、赤ちゃんの命はだいじょうぶなのかしらん、とオヤゴコロ的には心配になってしまいますが。 マイナスイオンだけでも、じゅうぶんアヤしいのに、フェムトイオン（←あるんですね）とか、エセ化学のエセ化学っぽさが、秀逸なネーミングセンスとともに、もっともらしく展開されるところがツボ。 こういうことが楽しくなってしまう作者さんが科学の道を踏み外されませんよう、祈るばかりです。

		特別賞：G賞（fleaからflee できたらよいですね） イチオシフリーズ：「fleafree」「キャサリンキャンセラ-」×2「フェムトイオン」
B10	ディスイズフリー	1 pt 11 位 1 sp スーパーの販売促進さんの必死さがひしひしと伝わってきます。 商品視線に置き換えたところが新鮮。何の商品?まで見せてもらえると、より親しみが持てたのでは。 特別賞：うまそうで賞（中川が腹減ってるから）
B11	日本史フリートーク	26 pt 1 位 2 sp よくこれだけ集めたなあ。感心。 しっかり史実を踏まえて、おもしろく焼き直してて。 あちらこちらのキワどいネタも、ぎりぎリエlegantさを保ってて、公序良俗的にもセーフ。そちら方面を狙われるかたは、一つの基準とされてください。 奈良時代オシの作者さん、ゴールド・メダルとともに北斎さんの異名が大人気でイチオシフリーズ大賞もさらいました。おめでとう!!! 特別賞：下ネタ満載☆で賞（下ネタがあふれていてすばらしかった）初めてコラムランドでBで下ネタ持ち出したで賞（委員長の独断） イチオシフリーズ：「鉄棒ぬらぬら」×5「よーしパパ遷都しちゃうぞー」×2「ジャイアンか」
B12	茨の道へ	3 pt 7 位 1 sp かっちりと粋におさまった、まさに王道の新聞コラム。 カタチだけでなく、問題を指摘して、その解決策を論理的に提示してと、展開のほうも王道な今週の読み納めでした。 特別賞：正統派賞（新聞っぽくてよかった）